

三菱商事との資本業務提携について

リアルワールドデータ株式会社（代表取締役社長：尾板靖子、以下「当社」）は、三菱商事株式会社（代表取締役社長：垣内威彦、以下「三菱商事」）を割当先とする第三者割当増資を実施し、資本業務提携契約（以下、「本提携」）を締結致しました。

<当社の取り組み>

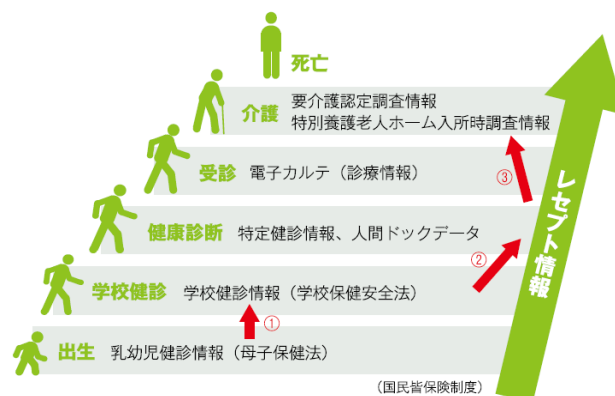
当社は、「私のデータが未来の誰かを救う」という企業理念のもと、まだ見ぬ未来の社会に役立てるべく、子供から大人までの人生における医療・健康データを「ライフコースデータ」（下図）として紡ぎ、医療データを大規模に疫学解析し、診療の成果等をエビデンスと共に検証・評価するサービス事業者です。

本邦における医療データ分析は、レセプト（診療報酬請求明細書）・DPC（診断群分類包括評価）データ・調剤レセプトなどの医事会計情報を基に、診療行為とその費用分析を中心に行われてきました。当社は、連携医療機関の電子カルテ由来診療情報データベース（RWD-DB）を構築することで、実際の検査値データに基づく診療成果の分析もあわせて行うことで、これまで見えてこなかった様々な課題を可視化し、医療機関による診療の質改善や、製薬会社による医薬品の有効性・安全性等の評価の質向上などに役立てるサービスを行っております。

また、国の未来を創るのは子供達であり、「子供を誰も取り残さない」というコンセプトのもと、自治体健診結果の分析をデジタル化して本人やご家族・自治体にお返しすると共に、地域医療政策にも役立てて頂く取り組みも行っております。

▶ ライフコースデータとは

当社と提携関係にある一般社団法人健康・医療・教育情報評価推進機構（HCEI）が描く医学研究の未来。以下のような設問に応え得る時系列データを整備するもの。



- ① どのような赤ちゃんがどのように学童期に移行するのか
- ② どのような子どもがどのように病気になっていくのか
- ③ どのような医療をうけるとどのような終末期になっていくのか

<本提携の意義>

三菱商事グループにおける医療・ヘルスケア事業はこれまで、医療機関の様々なニーズに応え、経営改善・資機材調達の合理化等に寄与してこられました。医療や予防と親和性の高い食品リテイル分野においてもコンビニエンスストア事業展開など豊富な経験と実績を有し、且つグローバルに事業を展開されています。

今般、急速な高齢化の進展に伴い、「質の高い医療サービスの提供」と「高騰する医療費の抑制」の両立を実現することが、日本のみならず先進国の喫緊の課題となっています。

本提携により当社は、三菱商事グループと英知を結集して社会課題解決の一助となり、未来の社会の役に立つべくライフコースデータを紡ぎ、医療機関を含むお客様への一層のサービス品質向上と子供から大人までの幅広い層に対する新たなソリューションの開発に取り組んで参ります。

<三菱商事について>

創立： 1954 年
本社所在地： 東京都千代田区丸の内 2-3-1
事業内容： 天然ガス、総合素材、石油化学、金属資源、産業インフラ、自動車・モビリティ、食品産業、コンシューマー産業、電力ソリューション、複合都市開発の 10 グループ体制で幅広い産業を事業領域として多角的なビジネスを展開
代表者： 代表取締役社長 垣内 威彦
会社 URL： <https://www.mitsubishicorp.com/jp/ja/>

<リアルワールドデータ株式会社について>

設立： 2015 年
本社所在地： 京都府京都市中京区小川通丸太町下る中之町 76 番地
事業内容： 妊婦健診情報・乳幼児健診・学校健診・診療情報に基づく各データベースの構築及び当該データの利活用を通じた医療・製薬業界向けの各種サービス
代表者： 代表取締役社長 尾板 靖子
会社 URL： <https://rwdata.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

企業名：リアルワールドデータ株式会社
TEL：075-748-0742（代表）
Email：info@rwdata.co.jp